

令和7年5月12日（月）



プレスリリース

## 札幌商工会議所 定期景気調査（4月）の結果について

札幌商工会議所では、会員企業を対象に毎月各業界の業況等を調査し、景況把握に活用しております。

この度、2025年4月分調査を取りまとめましたので、ご報告いたします。

### <調査概要>

○調査内容：【毎月調査】 ①4月の業況と先行き見通し

【付帯調査】 ②コスト増加分の価格転嫁の動向

※日本商工会議所 LOBO 調査と同様

○調査期間：2025年4月8日(木)～2025年4月25日(火)

○調査対象：札幌商工会議所会員企業のうち484社

○有効回答数：207社

○調査結果概要：

①4月の業況と先行き見通し：全産業合計の業況DIは▲13.5と、前月から0.1ポイント悪化。先行き見通しDIは▲16.4と悪化の見込み。

②コスト増加分の価格転嫁の動向：コスト増加分の価格転嫁について、4割以上の価格転嫁が実施できた企業は57.8%で、前回調査から3.0ポイント増加した一方、発注側企業との価格協議ができていない企業の割合は67.5%と、前回調査から横ばいであり、全国調査と比べても低く、価格協議が進んでいない状況が伺えた。

※調査結果詳細は別添資料をご参照ください。

札幌商工会議所定期景気調査（過去の当所調査結果をご覧ください）

[https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/10/details/post\\_51.html](https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/10/details/post_51.html)

日本商工会議所 LOBO 調査 <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>

日本商工会議所では、各地商工会議所のネットワークを活用し、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景況感」や「直面する経営課題」（採用、設備投資、賃金動向等）を全国ベースで毎月調査する「商工会議所 LOBO 調査」を実施し、その結果を集計・公表しています。

※LOBOとは「CCI（CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY）－QUICK SURVEY SYSTEM OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK」（商工会議所早期景気観測）からとった略称。

### <本件担当>

札幌商工会議所 総合企画部 企画課（担当：佐藤）

TEL：011-231-1360 E-mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp

